

令和元年 第3回伊那地域協議会会議録

開催日	令和元年 8月22日(木)										
開催時間	開 会	午後6時30分			閉 会	午後7時47分					
開催場所	伊那市役所 1階 多目的ホール										
委員の出欠 出席28名 欠席11名		委員氏名				委員氏名				委員氏名	
	1	御子柴 春樹	欠	16	八幡 孫之	出	31	久保田 直樹	欠		
	2	原 猛文	出	17	飯沼 厚史	欠	32	櫻井 智	欠		
	3	竹前 進	欠	18	平嶋 真	欠	33	ワズナー 奈那	欠		
	4	中山 昭	出	19	大沼 明夫	出	34	平澤 彩	出		
	5	原 壯内	欠	20	伊藤 哲寛	欠	35	河上 由香	欠		
	6	福沢 雄司	出	21	網野 隆志	出	36	小林 建正	出		
	7	武田 修平	出	22	板倉 倫顯	出	37	平賀 裕子	欠		
	8	船阪 政義	出	23	佐々木 知恵子	欠	38	小林 正	出		
	9	池上 喜恵	出	24	田畑 恵子	欠	39	井口 清吾	出		
	10	中村 永夫	出	25	中山 彩香	欠					
	11	北澤 健	出	26	宮原 勝	出					
	12	坪木 澄人	出	27	山岸 和豊	出					
	13	林 典男	出	28	中村 一重	出					
	14	小澤 辰夫	出	29	平澤 大典	出					
15	三澤 惇夫	出	30	清水 功	欠						
署名委員	宮原 勝			山岸 和豊							
条例第10条の規定により出席した者	なし										
市側の出席者	危機管理課 西川課長補佐 建設課 国県事業対策係 宮下係長										
出席した事務局職員	地域創造課 課長 唐澤 直樹 地域創造課 地域振興係長 飯島 勝 地域振興係 早川 佳代										
議 事	(1) 令和元年度協働のまちづくり交付金事業(2次分)の選考結果について (2) 小グループによる検討について (3) その他										

1 開会

(副会長)

ただいまより、令和元年度第3回の伊那地域協議会を開会します。

(欠席委員の報告)

2 あいさつ (会長より)

第3回の伊那地域協議会への参加ありがとうございます。この夏は大変暑く、また台風10号の影響をお盆の間も心配したが、大きな被害がなくてよかった。

今日は協働のまちづくり交付金事業2次募集の選考結果報告と、各グループに分かれての検討を行う。グループでの討議もだいぶ煮詰まってきたと思うが、良い提言ができるよう、さらに検討をお願いしたい。

3 会議録署名人の指定について

(会長)

会議録署名人に26番 宮原 勝委員、27番 山岸 和豊委員を指名する。

4 報告事項

(1) 伊那市協働のまちづくり交付金事業(2次分)の選考結果について

(事務局)

伊那市協働のまちづくり交付金事業の選考結果について説明。

(会長)

ただ今説明のありました選考結果につきましては、申請のあった各団体に決定の通知を送ってありますので、よろしく申し上げます。

(2) 小グループによる検討について

(事務局)

小グループでの検討と今後の予定について説明。

<グループによる検討結果発表>

(グループ1) 「中心市街地の活性化について」

- ・この地域協議会の場合だけでは広く意見を聞くことができないので、2ヶ月に1回のペースでミーティングを開催して関係者の方々と意見交換を行っている。今日は7月17日に商工会議所と行ったミーティングについて情報共有を行った。
- ・今後、12月までの進め方について話し合いをして、9月に別の方とのミーティングを行う。12月に提言を行う前に、中心市街地のある地元区の方、商店街の方と

話をする機会を作りたい。地域活性化協議会をどのような組織構成にしたらよいかなどを議論し、提案としてまとめて行きたい。

(グループ2) 「地域の安心・安全について」

- ・前回提案をした中で、防災講演会で聞いたことを中心に、本当に防災に役立つ力になるものは何かを話し合った。12月のまとめに向けていく。

(グループ3) 「公共施設のあり方について」

- ・防災施設と併設する道の駅の建設について検討をしている。前回、防災施設の中身の検討を具体的にするには情報が必要だという意見があったので、建設課と危機管理課の職員に同席してもらい、現状の説明をしてもらった。道の駅についても防災施設についても現時点では具体的な話になっていない。
- ・次回はこれまで検討してきたことに肉付けをした、理想的な防災施設また道の駅に近づけるため、検討を続けていきたい。

(グループ4) 「地域の繋がりについて」

- ・まとめに入ってきたが、テーマが広範なので焦点を絞ってまとめていく。
- ・地域の繋がりとして、住民である子どもから高齢者までが上手く会話ができるような社会にしなければいけないと考えている。
- ・具体的に何をすれば良いのかは、地域によって事情が違うためまとめるはないが、それぞれの地域が行っていることを情報交換しながら、12月の提言に向けて整理をしていきたい。

(会 長)

各グループとも提言に向けて具体的になってきている。次回もまたしっかりと議論を深めていただきたい。

5. その他

(事務局)

次回の伊那地域業議会は10月11日(金)18:30からです。

6. 閉会

(副会長)

以上をもちまして、第4回の伊那地域協議会を閉会とします。

本会議に会議録を作成し、会長及び会議録署名人において下記のとおり署名する。

令和元年 8 月 2 2 日

令和元年度 第 3 回伊那地域協議会 会議録

会 長 _____

会議録署名人 _____

会議録署名人 _____